

維持管理計画書

(変更後)

政田井水土地改良区

第一章 地域及び地積

本地区は、岐阜市の西方約 9 km 根尾川左岸に位置し西は根尾川、東は犀川、北は旧名鉄電車揖斐線に境され、南は本巣市田之上に連る東西約 1.5 km、南北約 4 km に亘る地域にして地区面積は次の通りである。

令和 6 年度賦課台帳参照 単位：ha

市町村名	田	畑	計	備考
本 巣 市	90.2	7.9	98.1	
瑞 穂 市	58.6	12.2	70.8	
合 計	148.8	20.1	168.9	

第二章 地域の現況

第一節 地形

本地区は本巣市及び瑞穂市の一部の区域で東西約 1.5km、南北約 4km の不整形な土地にして北より南に向かい 1/1,000 内外の緩勾配をなした平坦な地勢で、その標高は 10m～17m である。

第二節 気象

当地域は、一般に春夏は東南の風向で秋冬は北西の風向で夏季は、平均気 28 度内外で、冬季は 5 度内外の比較的温暖な気候にして農作物には最も適した気象である。

岐阜地方気象台 1991 年～2020 年の期間参照

一般気象 単位：℃、mm

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均気温	4.6	5.4	9.0	14.5	19.4	23.2	27.0	28.3	24.5	18.7	12.5	7.0
平均降水量	65.9	77.5	132.4	162.4	192.6	223.7	270.9	169.5	242.7	161.6	87.1	74.5
平均気温	年平均 16.2℃											
平均降水量	年降水量 1,860.7mm											

岐阜地方気象台 1883 年～2019 年の値

特殊気象 単位：mm

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日
最大日雨量	260	1961/6/26	257	1896/7/20	243	1974/7/25	242	1896/9/7	219	1977/8/17
最大連続雨量	848	1976/9/14	699	1961/7/6	424	1993/7/5	413	1970/6/10	410	1985/6/27
最大旱天日数	44	1986/2/24	41	1973/12/31	39	1997/11/12	38	1999/12/31	34	1998/12/4

第三節 水利状況

一 用水系統

1. 水源

本地区の水源は、根尾川の西方約 300 m の位置を根尾川に沿って南流する三水川により自動取水堰にて用水量 2.264m³ を取水し、導水路 979m の

地点で根尾川を伏越樋管にて横断し、幹線用水路 334m の地点（浅木地内）で東幹線 1,180m と西幹線 2,845m に分岐し、地区内はこの東西幹線より温井、浅木、政田、清水、竹後、溝口、福島、森、田之上支線に分水しかんがいているから概ね良好である。

2. 排水状況

本地区の排水は、北西より東南に向かって縦傾斜をなし用排水路分離にて地形に従って、自然流下をなし地区南方を流下する政田川によって完全に排除しているため特記事項はない。

3. 用水不足の状況

用水源である一級河川三水川の流域は広大ではないが水量が豊富でありかんがいに支障を来す状態でない。

二 排水系統

本改良区の地形は北より南に向かって傾斜し、地区下流には政田川等の河川により自然の排水幹線を形成し、ほ場整備に実施により地区内排水路は整備され湛水被害はなく特に記載すべき事項なし。

第四節 耕地面積

田畑別、平均一戸当たり耕地面積 農林水産統計年報 H27～28 参照

市町名	一戸当たり 耕地面積 (ha)			摘 要
	田	畑	計	
本巢市	0.71	0.33	1.04	
瑞穂市	0.61	0.24	0.85	

第三章 維持管理計画

第一節 目的

一級河川三水川より転倒堰にて取水導水し根尾川伏越樋管を経て、左岸浅木地内の分水工より地区内東幹線竹後及び、西幹線森地内までと、福島支線分水より 102m の水路並びに工作物の維持管理を完全に行い、農業生産の維持増進に寄与するものとする。

第二節 かんがい施設関係

1 かんがい施設の種類・規模及び維持管理の方法

(イ) 井堰

名称	所在地	河川名	湧水量	構 造			取 水 量		関係地区及び面積	維持管理の方法	備 考
				構造	堰長	堰高	代掻期	普通期			
取水堰	揖斐郡大野町	三水川	4.120m ³ /s	転倒堰油圧式	20.0m	2.98m	2.264m ³ /s	2.236m ³ /s	339 ha	管理人を設けて維持管理	鋼製
取水樋門	〃	〃	〃	手動巻上2門	2.00m	1.32m	2.264m ³ /s	2.236m ³ /s	339 ha	〃	〃

(ロ) 用水路

水路名	延長	通水量	勾配	構造	断 面		主 要 構 造 物	面積	維持管理方法	備 考
					底板	深さ				
導水路	979m	2.246m ³ /s	1/5,000	鉄筋コンクリート	3.30m	1.25m	除塵機 (チェーン式) 2.05*3.81, 電動機 , 伏越樋管288m(1.32*1.32)	339ha	草刈、浚渫年1回 除塵機は管理人	根尾川

幹線水路	334m	2.246m ³ /s	1/2,000	#	2300m	1.20m	ゲート2門(1.36*0.6)、分水2ヶ所	339ha	草刈、浚渫年1回	
東幹線水路	1,180m	1.517m ³ /s	1/1,000	#	1.65~ 1.40m	0.95m	分水工3ヶ所、サイフォン4ヶ所	137.3ha	草刈、浚渫年1回	
西幹線水路	2,845m	0.888m ³ /s	1/600~ 1/900	#	1.65~ 1.40m	1.35~ 0.75m	分水工2ヶ所、サイフォン2ヶ所	126.4ha	草刈、浚渫年1回	
福島支線水路	102m	0.266/s	1/1,200	#	1.00m	0.75m	除塵機1基(5.1*0.65)、渦巻ポンプφ350* 3m*15kw1台	21.7ha	草刈、浚渫年1回 ポンプ、除塵機地元	

2 配水の時期及びその方法

イ 取水口における取水時期及び分水の配水時期

5月1日

ロ 用水配水の方法

各々規定の各分水口により分水して、自然流入とする。

ハ 取水口及び幹線水路の分水施設毎の用水量とかんがい面積

名称	用水量	地積	名称	用水量	地積	名称	用水量	地積	備考
取水口 ~ 導水路	2.264m ³ /s	339ha	幹線水路	2.151m ³ /s	299.0ha	東幹線水路	1.517m ³ /s	137.3ha	西幹線水路より福島支線水路へ0.266m ³ /a分水する
			海老前水路	0.108m ³ /s	5.3ha	西幹線水路	0.888m ³ /s	126.4ha	
幹線水路			温井水路	0.392m ³ /s	34.7ha	浅木水路	0.420m ³ /s	35.3ha	

3 かんばつの場合の処理

本地区の水源は、水量豊富にして特別の方法なし。

4 他の農業水利団体との関係

該当事項なし。

5 制裁規定

なし

第三節 排水施設関係

本改良区は、現況に記載のとおり排水関係については特記すべき事項なし。

第四節 農業用道路其の他農地保全又は利用上必要な施設関係

該当事項なし

第五節 他事業との関係

該当事項なし

第四章 環境との調和への配慮

農地として耕作することで自然環境を保全するため、本巢市、瑞穂市及び多面的機能支払い交付金活動組織等との連携した活動に取り組むことで、緑豊かな地域環境保全を目指すとともに、生態系の保全に努め自然環境の維持に取り組む。

第五章 事業費

(1) 1事業年度に要する経常的経費の概算額 4,470千円

(平成27年度～令和6年度の平均額)

(2) 施設の耐用年数期間中に必要となる整備補修費の予定総額及びその1事業年度当たりの平均額

2026～2065（40年間） 施設更新費用

(単位：千円)

年度	事業名	事業内容	事業費	負担金
2026～2029	農業水利施設保全 合理化型	転倒ゲート補修、スライ ドゲート補修、除塵機改 築、ネットフェンス	245,000	14,700
2033～2034	農業水利施設保全 合理化型	幹線水路補修、政田川サイ ホン・森サイホン補修	104,464	6,268
2038～2039	農業水利施設保全 合理化型	西幹線路補修	496,649	29,799
2041～2047	農業水利施設保全 合理化事業	導水路補修、幹線水路補 修、西幹線水路補修、東幹 線水路補修、ゲート補修	1,971,627	118,298
2059～2061	農業水利施設保全 合理化事業	根尾川サイホン補修	415,639	24,938
合計			3,233,379	194,003
1事業年度当 たりの平均額			80,834	4,850

第六章 効用

各施設を効率且つ適正に管理することにより、安定した農業生産並びに農作業効率の向上を図る。

第七章 一般平面

別紙として添付

政田井水土地改良区計画平面図

